

取扱説明書の訂正内容について

本項では、同梱の取扱説明書に記載された内容のうち、訂正が必要な箇所を記載しています。ご使用前にご確認いただき、取扱説明書の該当箇所については、本項の内容を優先してご参照ください。

内容物の確認

万一、不備やお気づきの点がございましたら、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口までご相談ください。

	品名	数量
	ナビゲーション本体	1
	3軸アーム吸盤スタンド	1
	吸盤スタンドロングアーム	1
	吸盤スタンドベース板	1
	シガーソケットコード	1
	常時電源ケーブル	1
	ケーブルクランプ	4
	ロッドアンテナ（本体装着済み）	2
	miniB-CAS カード	1
	取扱説明書／保証書（本書）	1

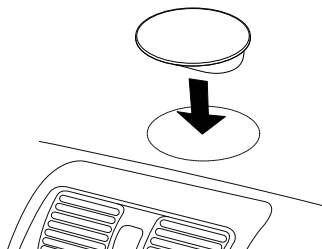
スタンドを取り付ける


3 軸アームで取り付ける

1 付属の「3 軸アーム吸盤スタンド」のダッシュボード側のアームはロングアームになってます。お客様のご利用環境に合わせて、付属の「吸盤スタンドショートアーム」に交換してご使用ください。

2 付属の「吸盤スタンドベース板」を貼り付けます。

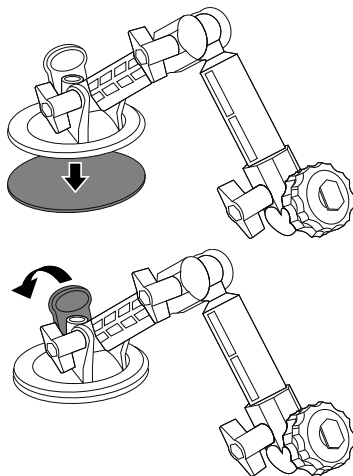
- (1) 貼り付け場所のワックス、油、汚れなどをきれいに落としてください。
- (2) 裏面のはくり紙をはがし、貼り付けてください。貼り付け直後は粘着力が弱いので、必ず 24 時間以上、吸盤スタンドベースのみの状態で放置してください。また、気温が低い(10℃以下)のときは、粘着力が低下します。低温時を避けて貼り付けてください。



 貼り付け場所の材質、色などによっては、剥がしたときに、貼り付け跡が目立ったり、粘着部分が残ったりすることがありますので、あらかじめご了承ください。

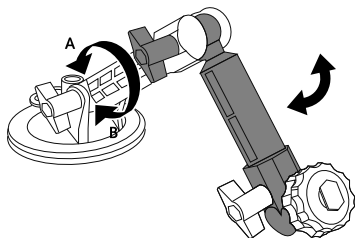
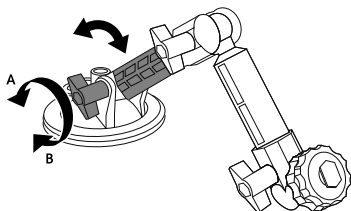
3 付属の「吸盤スタンド」を取り付けます。

- (1) 吸盤スタンドベース板の上に仮置きします。
- (2) 吸盤スタンド固定レバーを倒して固定します。



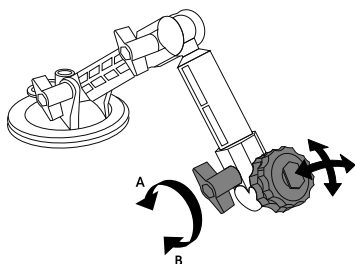
4 吸盤スタンドのアーム角度を調整します。

- (1) 吸盤スタンドアームの止めネジを A の方向に回してゆるめます。
- (2) 吸盤スタンドアームの角度を調整します。
- (3) 吸盤スタンドアームの止めネジを B の方向に回して固定します。



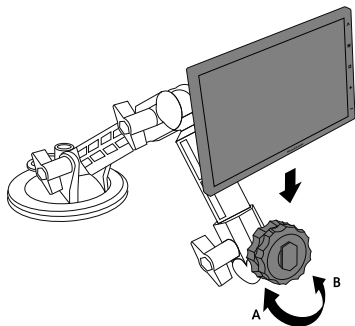
5 本体取り付けステーの角度を調整します。

- (1) 本体取り付けステーの止めネジを A の方向に回してゆるめます。
- (2) 本体取り付けステーの角度を調整します。
- (3) 本体取り付けステーの止めネジを B の方向に回して固定します。



6 本体を本体取り付けステーに取り付けます。

- (1) 本体取り付けステーの本体固定ネジを A の方向に回してゆるめます。
- (2) 本体を本体取り付けステーにはめ込みます。
- (3) 本体取り付けステーの本体固定ネジを B の方向に回して固定します。

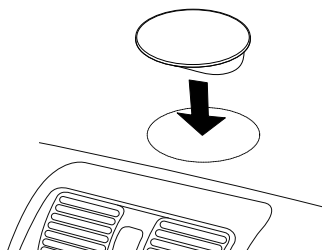



2 軸アームで取り付ける

- 1 アームを1本外して、2軸アームにします。
- (1) 本体取り付けステー側のアームを取り外します。
 - (2) 本体取り付けステーをアームから取り外します。
 - (3) 付属の「3軸アーム吸盤スタンド」のダッシュボード側のアームはロングアームになっています。お客様のご利用環境に合わせて、付属の「吸盤スタンドショートアーム」に交換してご使用ください。
 - (4) ダッシュボード側のアームに本体取り付けステーを取り付けます。

- 2 付属の「吸盤スタンドベース板」を貼り付けます。

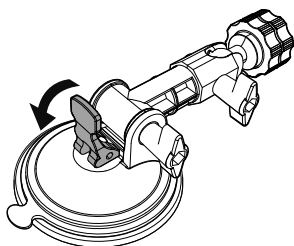
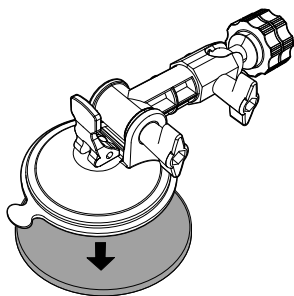
- (1) 貼り付け場所のワックス、油、汚れなどをきれいに落としてください。
- (2) 裏面のはくり紙をはがし、貼り付けてください。貼り付け直後は粘着力が弱いいため、必ず24時間以上、吸盤スタンドベース板のみの状態で放置してください。また、気温が低い(10℃以下)のときは、粘着力が低下します。低温時を避けて貼り付けてください。



-  貼り付け場所の材質、色などによっては、剥がしたときに、貼り付け跡が目立ったり、粘着部分が残ったりすることがありますので、あらかじめご了承ください。

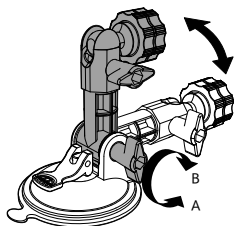
- 3 付属の「吸盤スタンド」を取り付けます。

- (1) 吸盤スタンドベース板の上に仮置きします。
- (2) 吸盤スタンド固定レバーを倒して固定します。



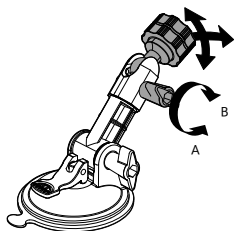
4 吸盤スタンドのアーム角度を調整します。

- (1) 吸盤スタンドアームの止めネジを A の方向に回してゆるめます。
- (2) 吸盤スタンドアームの角度を調整します。
- (3) 吸盤スタンドアームの止めネジを B の方向に回して固定します。



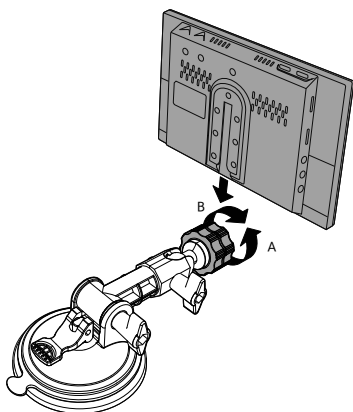
5 本体取り付けステーの角度を調整します。

- (1) 本体取り付けステーの止めネジを A の方向に回してゆるめます。
- (2) 本体取り付けステーの角度を調整します。
- (3) 本体取り付けステーの止めネジを B の方向に回して固定します。



6 本体を本体取り付けステーに取り付けます。

- (1) 本体取り付けステーの本体固定ネジを A の方向に回してゆるめます。
- (2) 本体を本体取り付けステーにはめ込みます。
- (3) 本体取り付けステーの本体固定ネジを B の方向に回して固定します。



ナビモードメニュー



ナビ

ナビアプリを起動します。

テレビ

テレビアプリを起動します。

動画

動画プレーヤーアプリを起動します。

音楽

音楽プレーヤーアプリを起動します。

AV入力

接続した外部機器の入力に切り替えます。

リアビュー

リアビューとして接続したバックカメラの表示に切り替えます。

システム設定

画面の明るさなどの各種システム設定を行います。

起動時アプリ設定

起動、およびレジューム時に表示するアプリ、または画面を設定します。

システム情報

システム情報を表示します。

Wi-Fi

Wi-Fi設定を行います。

接続中は、色付きで表示されます。

Bluetooth

Bluetooth設定を行います。

接続中は、色付きで表示されます。

- ① **タブレットモード切り替えアイコン**
タブレットモードに切り替えます。
- ② **Android アプリショートカット**
タッチすると該当のAndroidアプリが起動します。
- ③ **Android アプリショートカット編集**
タッチすると、ショートカット編集画面が表示されます。
アプリ一覧のアプリアイコンをタッチして、ショートカットを登録します。削除は、ショートカットアイコンを長押しします。

起動時アプリ設定

1 ナビモードメニューで **起動時アプリ設定** をタッチします。

2 起動、およびレジューム時に表示するアプリ、または画面を設定します。



Wi-Fi 設定

スマートフォンの Wi-Fi テザリング機能、もしくはモバイル Wi-Fi ルーターを利用してインターネットに接続します。

1 スマートフォンの Wi-Fi テザリング機能を利用するときは、スマートフォンの Wi-Fi テザリングを ON にします。

・ iPhone をお使いのとき

- (1) **設定** をタッチします。
- (2) **インターネット共有** をタッチします。
- (3) 「インターネット共有」を **ON** にします。
- (4) インターネット共有画面のまま本製品を接続してください。iPhone の名称がネットワーク名になります。

・ Android スマートフォンをお使いのとき

- (1) **設定** をタッチします。
- (2) **その他** をタッチします。
- (3) **テザリング** をタッチします。
- (4) **Wi-Fi テザリング** をタッチします。
- (5) 端末の名称 (もしくは SSID) がネットワーク名になります。

※機種によりメニュー名、操作手順は異なります。詳しくはご利用機種の取扱説明書をご確認ください。


※ご利用のスマートフォンがテザリングが利用できる契約になっているか、ご確認のうえご利用ください。

2 ナビモードメニューで **Wi-Fi** をタッチします。

3 タブレットモードの「ネットワークとインターネット」が表示されます。

Wi-Fi を ON にします。接続したいネットワーク名をタッチして、インターネットに接続します。



 Wi-Fi を ON の状態で、電源を OFF すると、次回起動時は自動的に最後に接続したネットワークに接続します。

地図のスケールを変更する

地図で **+** / **-** をタッチして地図スケールを変更します。



+ / **-** を長押しすると、地図スケール変更ポップアップが表示されます。
変更したいスケールをタッチして地図スケールを変更します。



地図でピンチイン（指を狭める）して地図を縮小し、広域表示にします。



地図でピンチアウト（指を広げる）して地図を拡大し、詳細表示にします。



ナビシステム設定

メニュー → ナビ設定 → ナビシステム設定 をタッチして、文字入力キーボードや地図スクロール方法などナビシステム全般に関わる内容について設定します。

設定項目	内容	
警告画面表示	起動時に警告画面を表示するかどうかを設定します。	
文字入力キーボード	各種入力画面で利用する入力キーボードを設定します。	
スクロールタイプ	ドラッグ・フリック	地図をドラッグして表示したい箇所に移動します。 また、フリックで地図を表示したい方向に素早く移動します。
	タップ・ホールド	地図をタッチした地点を画面の中心に移動します。 また、スクロールしたい方向の地図を長押しして連続で地図をスクロールします。

地図表示設定

メニュー → ナビ設定 → 地図表示設定 をタッチして、地図色や文字サイズなど地図の表示内容を設定します。

設定項目	内容	
表示モード	昼モード	明るくて、見やすい色で表示します。
	夜モード	暗闇で眩しすぎず、見やすい色で表示します。
	オート	現在時刻に応じて昼モードと夜モードを自動的に切り替えます。 4月～9月は18:00～翌6:00、10月～3月は17:00～翌7:00を夜モードとします。
道路表示色	シンプル	道路を高速道路のみ色分けして表示します。
	道路種別色分け	道路を高速道路、国道、県道ごとに色分けして表示します。
文字サイズ	文字サイズを設定します。	
アイコンサイズ	アイコンサイズを設定します。	
一方通行アイコン	一方通行アイコンの種類を設定します。	
3Dアイコン表示	3Dアイコンを表示するかどうかを設定します。 ※ 100m以下のスケールで表示します。	
地図方向	ヘディングアップ (進行方向)	常に走行方向が画面の上を向くように進行方向に対応して地図の向きを変更します。
	ノースアップ (北上固定)	常に北の方向が画面の上になるように地図を表示します。
フロントワイド	する	自車位置アイコンの前方を広く表示します。
	しない	自車位置アイコンを画面の中央に表示します。
走行軌跡表示	走行軌跡を表示するかどうかを設定します。	
目的地方向線	目的地を指す方向線を表示するかどうかを設定します。	

ルート探索設定

メニュー → ナビ設定 → ルート探索設定 をタッチして、ルート計算方法やリルートなどルート探索について設定します。

設定項目	内容	
リルート	オート	ルートから外れたときに、自動的にリルートします。
	手動	ルートから外れても自動的にリルートは行いません。リルートするときは、 リルート をタッチします。
ルート計算	ルート探索時のルート計算方法を設定します。	
フェリー利用	ルート探索時にフェリー利用するかどうかを設定します。	
スマート IC と ETC 専用 IC 利用	ルート探索時にスマート IC および ETC 専用 IC を利用するかどうかを設定します。	
時間規制考慮	ルート探索時に時間規制を考慮するかどうかを設定します。 ※時間規制はルート探索開始時刻を基準に考慮します。 ※祝祭日指定の時間規制は考慮しません。 ※目的地によっては、時間規制を考慮した結果、ルート探索できないことがあります。	
到着予想時刻計算速度（高速道路）	到着予想時刻の計算に利用する高速道路の走行速度を設定します。	
到着予想時刻計算速度（一般道）	到着予想時刻の計算に利用する一般道の走行速度を設定します。	

ルート案内設定

メニュー → ナビ設定 → ルート案内設定 をタッチして、案内音声や合流案内などルート案内について設定します。

設定項目	内容	
トンネルアシスト	トンネルアシストするかどうかを設定します。	
ルート案内音	音声	案内地点を音声でお知らせします。
	警告音	案内地点を警告音でお知らせします。
	しない	音声・警告音による案内をせず、ガイド表示のみで案内します。
2画面時縮尺	50m スケール	2画面表示時に、左画面の地図スケールを設定したスケールで表示します。
	100m スケール	
	200m スケール	2画面表示時に、左画面の地図スケールを全画面表示時の地図スケールのまま表示します。
	固定しない	
右左折専用レーン案内	右左折専用レーンをガイド表示と音声で案内するかどうかを設定します。	
合流案内	合流道路をガイド表示と音声で案内するかどうかを設定します。	
交差点名案内	ルート案内時に、交差点名を音声で案内するかどうかを設定します。	
道路名案内	ルート案内時に、道路名を音声で案内するかどうかを設定します。	

安全運転ガイド設定

メニュー → ナビ設定 → 安全運転ガイド設定 をタッチして、事故多発地点案内や踏切案内など安全運転ガイドについて設定します。

設定項目	内容
事故多発地点案内	交通事故が多発している交差点や道路をガイド表示と音声で案内するかどうかを設定します。
踏切案内	踏切をガイド表示と音声で案内するかどうかを設定します。
一時停止案内	一時停止をガイド表示と音声で案内するかどうかを設定します。
休憩案内	休憩を2時間ごとにガイド表示と音声で促すかどうかを設定します。
ライト点灯案内	ライト点灯をガイド表示と音声で促すかどうかを設定します。 ※ 4月～9月は18時、10月～3月は17時に案内します。
急発進注意	急発進を検知したときに、ガイド表示と音声でお知らせするかどうかを設定します。 ※ 約5秒間に車速変化が約40km/h以上のときに、急発進と判断します。
トンネル案内	トンネルをガイド表示と音声で案内するかどうかを設定します。

開通前道路情報

- 本製品は、一部の開通前道路が製品出荷時には未対応の状態です。実際の道路の開通後、該当道路を有効にさせていただくことにより、ルート探索、案内が可能になります。
- 開通前に取得できた情報のみ反映しておりますので、道路形状、規制、接続する一般道の道路状況など、現地の状況と異なることがあり、実際とは異なったルート案内をすることがあります。
- 道路形状（地図表示）および道路ネットワークデータ（ルート探索・案内用データ）のみ反映されており、誘導系画像、検索データ、その他注記等が反映されていないことがあります。
- 道路形状（地図表示）は 200m 以下のスケールのみ（一部の道路では 200m スケールのみ）に反映されており、300m 以上のスケールでは表示されません。

1 **メニュー** → **ナビ設定** → **開通前道路情報** をタッチします。

2 有効にしたい道路をタッチします。該当道路が有効になります。再度タッチすると、該当道路が無効になります。

全選択、**全解除** をタッチしてすべての道路を有効／無効にします。